

(案)

あいち ICT 戦略プラン 2020 年次レポート（2018 年度版）

2018年 月

1	年次レポートの趣旨	1
2	主な実施状況	2
3	まとめ	18
	(参考) 取組を紹介した Web サイトの一覧	21

1 年次レポートの趣旨

愛知県では2016年（平成28年）3月に策定した「あいちICT戦略プラン2020」（以下「ICT戦略プラン」という。）において、本県が取り組むべき4つのテーマが抱える課題について、最新のICTの活用による課題解決を図るため、戦略的に施策を展開することとしており、この戦略的取組の前提となる「データ社会への対応」についても併せて整理することとしております。

年次レポートでは、計画の進行管理のために、4つのテーマとデータ社会への対応における主な取組を報告するとともに、今後の計画策定や計画を進める上での課題を確認していきます。

本書は、ICT戦略プランの2017年度（平成29年度）の年次レポートです。

《戦略の方向性のイメージ》



2 主な実施状況

「ICT 戦略プラン」で掲げた展開する施策について、29 年度に実施した主な取組の内容を報告します。

I 観光・交流拡大

ICT 戦略プランの施策項目

項目	施策の展開
1-1 観光振興の推進	・Web サイト、SNSによる観光関連情報の充実 ・外国人旅行者の受入環境整備 等
1-2 スポーツ大会・映画等口 ケ誘致促進	・スポーツ大会・合宿等の誘致 ・大規模イベントの誘致・開催 等
1-3 情報発信力の強化	・「ネットあいち」を始めとする、Web サイトの活用 ・デジタルサイネージなど多様なメディアの活用

【1-1 観光振興の推進】

Web サイト、SNSによる観光関連情報の充実

- 「モノスゴ愛知でマツケン（待つ県）」のWeb 動画及びWeb サイトを制作
(<http://www.monosugo-aichi.jp/>)

愛知県出身の松平健氏を起用した観光PRキャンペーン「モノスゴ愛知でマツケン（待つ県）」の第3弾の動画としてWeb 動画「いくいく！愛知育」を制作、平成30年1月に公開した他、Web 広告を展開しました。

さらに、キャンペーンWeb サイトでは、愛知県の産業観光施設10か所についてのクイズに挑戦し、楽しみながら愛知の産業観光を楽しく学んでいただけるページを公開しました。お子様にも楽しんでいただくことを意識し、テレビゲームをモチーフとしたサイトとなっています。

動画再生回数 (30年1月~3月) : 56万回

- 空港を玄関とした観光地等の情報を公式WebサイトやSNSを活用して発信
(<https://aichi-mof.com/>)

平成29年11月に、県営名古屋空港に隣接し、航空機の実機や航空の歴史等を展示する「あいち航空ミュージアム」が開業しました。開業に合わせて、「あいち航空ミュージアム」公式WebサイトやSNSを開設し、「あいち航空ミュージアム」をはじめ空港を玄関とした観光地等の情報を発信しました。また、県公式Webサイトを活用し、就航情報・空港までのアクセス・就航先の魅力等の情報を提供しました。



県公式Webサイト閲覧件数：前年度比41%増加



外国人旅行者の受入環境整備

○ 無料公衆無線 LAN 環境を整備

(<https://www.aichi-wifi.jp/>)

訪日外国人や観光客の誘引、地域の防災対策を図るため、平成 29 年度は県有施設 11 か所に無料公衆無線 LAN 環境（フリーWi-Fi）を整備し、計 19 か所となりました。

また、あいち無料公衆無線 LAN 推進協議会の運営を通じた Wi-Fi 環境の整備促進に向けた活動やフリーWi-Fi 周知広報用リーフレットの作成及び配布を実施しました。

愛知県訪日外客動向調査結果では、フリーWi-Fi についての満足度が平成 28 年度より向上しました。

- ・愛知芸術文化センター
- ・愛知県女性総合センター（ウィルあいち）
- ・愛知県陶磁美術館
- ・大高緑地
- ・小幡緑地（西園）
- ・牧野ヶ池緑地
- ・熱田神宮公園
- ・愛・地球博記念公園
- ・豊田自動織機毎場ヨットハーバー (New)
- ・新城総合公園 (New)
- ・あいち健康の森公園 (New)
- ・木曾川祖父江緑地 (New)
- ・愛知県武道館 (New)
- ・あいち国際プラザ (New)
- ・東三河ふるさと公園 (New)
- ・愛知県美浜少年自然の家 (New)
- ・いちい言金スポーツセンター（愛知県一宮総合運動場） (New)
- ・油ヶ湍水辺公園（平成 30 年 4 月開園） (New)
- ・愛知県口論義運動公園 (New)



愛知県訪日外客動向調査結果

フリーWi-Fi スポットが少ない H28 : 28.4% → H29 : 14.3%

フリーWi-Fi の通信環境が悪い H28 : 21.0% → H29 : 13.7%



【1-2 スポーツ大会・映画等ロケ誘致促進】

大規模イベントの誘致・開催

- 県内の大学生等による伝統文化についての情報の発信

(公式Web サイト及びSNS は平成30年6月末閉鎖)

「第31回国民文化祭・あいち2016」の成果を継承し、愛知県の文化的な地域資源を次世代に引き継いでいくことを目的に、Web サイト及びSNS を立ち上げ、県内5大学の大学生及び大学院生が伝統文化や郷土芸能を体験し魅力等を発信しました。

12月に行われた「報告会・講演会」では、伝統文化や郷土芸能に対する若者や海外の人の認知度を向上させることを目的とした SNS やブログでの情報発信や動画制作等について、大学生等から提案がありました。



- 「あいちトリエンナーレ2019」の開催情報の発信

(<https://aichitriennale.jp/>)

「あいちトリエンナーレ2019」の開催に向けて、平成29年度にあいちトリエンナーレ公式Web サイト・SNSをリニューアルし、「あいちトリエンナーレ2019」のテーマビデオ及び開催概要発表記者会見などの情報を発信しました。



発信数

公式Web : 48回、公式Twitter : 36回、公式Facebook : 29回

【1-3 情報発信力の強化】

「ネットあいち」を始めとする、Webサイトの活用

- 「愛知の住みやすさ発信サイト」による魅力発信

(<http://www.pref.aichi.jp/kikaku/sumiyasusa/>)

他の大都市圏に比へた愛知の強みである「住みやすさ」について、これから居住地を選択していく東京圏の大学生などの若者層を中心に広くPRし、愛知への人口流入・定着を促進するために、「愛知の住みやすさ発信サイト」を平成29年度に開設しました。

「愛知の住みやすさPR動画コンテスト」やSNSで愛知県の魅力を発信する「愛知の魅力つばやき隊」のメンバー募集を行い、情報発信を進めました。

The image shows two screenshots from a presentation. The top screenshot is a webpage for 'LIVABLE AICHI 愛知の住みやすさ発信サイト'. It features a yellow background with a white cat illustration that says '一番住みたい愛知' (The most desirable Aichi). A speech bubble says 'このサイトでは「愛知の住みやすさ」に関する情報をお届けします!' (On this site, we deliver information about 'Aichi's livability'). A navigation bar at the bottom includes links for TOP, 愛知の住みやすさ, インタビュー, トピックス, SNS, 愛知の市町村, and 関連リンク. To the right of the webpage is a QR code. The bottom screenshot shows a video award entry titled '最優秀賞 ロング（長尺）部門' (Best Award Long (Long) Category). The video thumbnail shows a woman in a dark dress standing on a ladder next to a large, white industrial robot arm in a factory setting. Below the video, the title is '住みよい街愛知' (Aichi is a comfortable town) and the author is '投稿者：Dream Labo様'. A short description follows: '愛知県の住みやすさを、夕日や電車など日常生活の中で感じられる視点で表現いたしました。地元の方々にとってこれぞわが街と感じてもらえるよう意識いたしました。' (We expressed the livability of Aichi Prefecture from a perspective that can be felt in daily life, such as at sunset or on the train. We were conscious of making it feel like our hometown for the people of the area.)

II 産業革新

ICT 戦略プランの施策項目

項目	施策の展開
2-1 モノづくり産業の競争力の更なる進化	<ul style="list-style-type: none"> ・創業の支援、開発・立地の促進 ・モノづくり人材の育成 等
2-2 農林水産業の競争力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・農業生産技術の開発・普及 ・効率的な森林整備 等
2-3 ICT の新たなビジネスモデルの開発・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT スキルを持つ人材の育成 ・IT 産業の支援・創業支援
2-4 商業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街情報の発信強化

【2-1 モノづくり産業の競争力の更なる進化】

創業の支援、開発・立地の促進

- 「知の拠点あいち」を中心とした産学行政の連携による共同研究開発プロジェクトの推進 (<http://www.astf-kha.jp/project/>)

「知の拠点あいち」を中心とした産学行政の連携による共同研究開発プロジェクトは、3つのプロジェクトを推進し、その中でも、次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクトにおいて、ロボット分野又は自動車安全技術分野に関する9件の研究テーマが進められました。



ロボット分野又は自動車安全技術分野に関する 研究テーマ数：9件

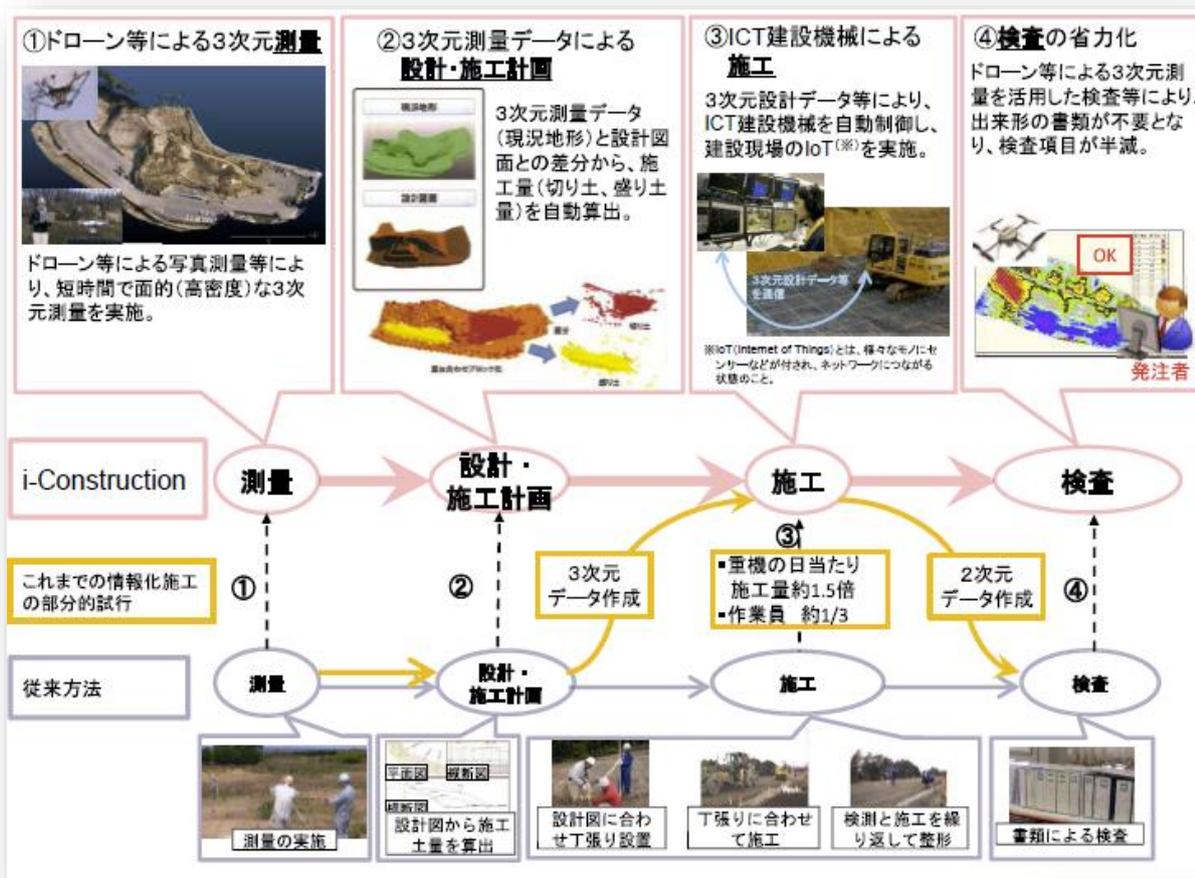
①高齢者が安心快適に生活できるロボティクススマートホーム	⑤鳥獣害・災害対応ドローンに関する研究開発
②介護医療コンシェルジュロボットの研究開発	⑥愛知次世代ロボットの産業化・市場創出を推進する要素技術開発
③航空エンジン製造自動化システムに関する研究開発	⑦ロボット実用化のためのリスクアセスメント支援システム構築
④施設農芸作物の収穫作業支援ロボットの研究開発	⑧眼球運動を指標としたドライノック状態検知技術の実用化
	⑨交通事故低減のための安心安全管理技術の開発

○ i-Construction の推進 (ICT を活用した工事)

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/i-con-sekou.html>)

愛知県版 i-Construction の取組の一つとして、ICT 建設機械に 3 次元データを入力し、衛星等により建設機械の位置を計測することによって、効率的に自動制御を行う土木工事である「情報化施工工事」に地元建設業界との連携を図りながら取組みました。

これまでの施工に比べ、日当たり施工量の向上、建設機械周りの補助作業の軽減による安全性の向上や、丁張り設置作業、検測作業が不要になる等の効果が確認できました。



【2-2 農林水産業の競争力の強化】

効率的な森林整備

- シカ目撃情報の提供システム「シカ情報マップ」
(<http://shikadoko.jp/>)

「シカ情報マップ」は、シカ目撃情報や被害情報をスマートフォンやインターネットに接続したパソコン等から報告し、地図上に表示するシステムです。報告された情報は、リアルタイムで地図上に更新され、過去の情報と合わせてすぐに確認できます。

これまでは、行政機関や森林組合等、森林・林業の関係者からの報告が中心でしたが、地域の住民や一般の方等から広く情報を収集できるようになりました。

また、愛知県だけの情報ではなく、全国目撃情報や被害情報を報告、閲覧することができます。



【2-3 ICT の新たなビジネスモデルの開発・人材育成】

ICT スキルを持つ人材の育成

- 「愛知県IoT推進ラボ」
(<http://www.pref.aichi.jp/site/aichi-pref-iot/>)

「愛知県IoT推進ラボ」では、愛知県内において、IoTの活用促進を図るため、これまで県が推進してきている自動車、ロボット、健康長寿などの産業分野を中心に、企業のIoTの活用を支援します。

平成29年度には、「愛知県IoT推進ラボ ニーズ・シーズマッチングセミナー」を2回開催したほか、IoT活用相談窓口を開設しました。



セミナー参加者：225名

III 暮らし安心・安全

ICT 戦略プランの施策項目

項目	施策の展開
3-1 災害や犯罪に負けないまちづくり	・災害時における情報伝達 ・ネット犯罪対策 等
3-2 ITS・交通対策の推進	・ITS等の研究支援・普及・拡大
3-3 健康長寿あいちの実現	・「あいち健康ナビ」 ・「食育」の推進 等
3-4 女性の活躍促進・子育て支援	・ワーク・ライフ・バランスの推進 ・結婚・子育て支援 等
3-5 学ぶ楽しさ・生涯学習の実現	・魅力ある授業の実施 ・Web サイトを通じた学校・図書館・生涯学習情報の提供 等
3-6 「環境首都あいち」の実現	・エコアクションの促進 ・廃棄物保管状況の確認の高度化 等

【3-1 災害や犯罪に負けないまちづくり】

災害時における情報伝達

- 無料公衆無線 LAN 環境を整備（再掲 P3）

ネット犯罪対策

- 「あいち消費生活情報メールマガジン」の配信
(<https://www.aichi-shohi.jp/>)

最新の消費者トラブル情報、消費者教育、消費生活に関するイベント情報等を月に1度お届けする「あいち消費生活情報メールマガジン」を、平成29年9月から配信開始しました。

【3-2 I TS・交通対策の推進】

I TS等の研究支援・普及・拡大

○ 自動運転の実証実験

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/h29seikahoukoku.html>)

平成 29 年度は、国の規制緩和の動きに連動し、運転席に人が乗車しない遠隔型自動運転システムを含む実証実験を県内 10 か所の実証エリアにおいて実施し、事故や大きなシステムトラブルもなく、全線において成功させることができました。

併せて、県民 136 名を対象に、無人タクシーなどのニーズ、社会的受容性についてモニター調査を実施し、自動運転システムという近未来の新しい社会システムの実現可能性に対して、高い期待や社会的受容性の大きさを確認することができました。

必要の場合に遠隔指示
4G-LTE
映像転送等

Autowareで全体制御

3Dセンサー：車両周辺の物体形状を把握し、その形状と高精度 3Dマップを突合しながら、自車両が地図上でどこにいるのかを把握

カメラ：車両前方の白線や信号等の視覚情報を取得

高精度3Dマップ：自動運転に必要なもので、道路だけでなく、建物やガードレールといった道路周囲の物体の形状までを織り込んだもの

遠隔監視・操作者

実証実験 総延長約 22 km、総実走距離約 770 km

モニター結果 (抜粋)

①自動運転車への期待	高齢者の移動支援 (94%)、交通事故の削減 (82%)、公共交通過疎地での代替手段 (76%)
②自動運転が実現した社会の到来に賛成	試乗前：とてもあてはまる (55%)、ややあてはまる (25%)、どちらでもない (15%) 試乗後：とてもあてはまる (65%)、ややあてはまる (24%)、どちらでもない (7%)
③試乗時に危険を感じることはなかった	全くなかった (71%)、ほとんどなかった (13%)、どちらでもない (13%)

【3-3 健康長寿あいちの実現】

「あいち健康ナビ」

○ 健康情報ポータルサイト あいち健康ナビ

(<https://ssl.aichikenkonavi.com/>)

生涯を通じて健康でいきいきと過ごせる「健康長寿あいちの実現」を目指して、健康寿命の延伸を図るため、「健康情報ポータルサイト あいち健康ナビ」から疾病の発症予防・重症化防止に役立つ健康情報を発信し、県民の自発的に健康づくりに貢献しています。

健康情報ポータルサイト
あいち健康ナビ

HOME ビデオ健康塾 セミナー/イベント 健康コラム お知らせ あいち健康マイページ

29年度アクセス数：14,046件

【3-4 女性の活躍促進・子育て支援】

ワーク・ライフ・バランスの推進

○ 県職員向けサテライトオフィスの設置（試行）

出張時における勤務時間を有効活用し、業務を効率的に行うため、職員ポータルサイト等の利用が可能なパソコンを備えたサテライトオフィスを平成30年1月から本庁舎に設置（試行）しました。

地方機関の職員等が出張用務の前後に会議報告書の作成やメールチェック等を目的に利用しています。アンケートの結果、アンケートに回答いただいた全員から今後も利用したいとの回答がありました。

30年1月から3月の利用人数：延べ24人

【3-5 学ぶ楽しさ・生涯学習の実現】

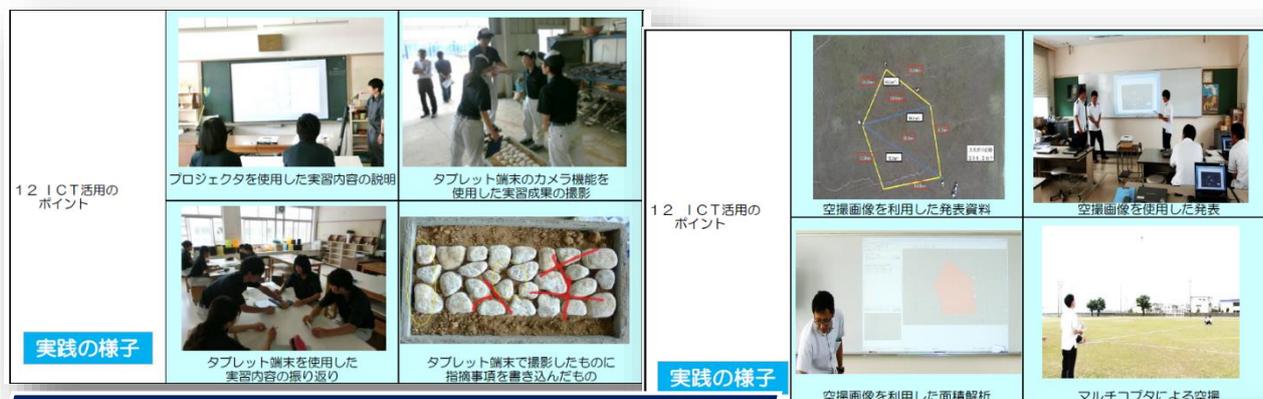
魅力ある授業の実施

○ ICTの授業活用に関する研究

(<http://www.aichi-c.ed.jp/>)

ICTの授業活用に関する研究を行い、県が教育ネットワーク拠点サービスとして配備している「愛知エースネット」の教育コンテンツの拡充を図っています。

平成29年度は、小中学校でのビジュアルプログラミングソフトを用いたプログラミング学習についての報告や農林・水産教育でのタブレット端末やドローンの活用についての報告等の教育コンテンツを「愛知エースネット」に拡充しました。また、「多様な校種におけるICTを活用した授業に関する研究」について発表を実施しました。



拡充したWebコンテンツ数：16件

研究発表会参加者アンケートで「役に立つ」との回答：98%



【3-6 「環境首都あいち」の実現】

エコアクションの促進

○ エコリンクあいち

(<http://aichi-eco.com/>)

県民が環境に興味や関心を持ち、環境への負荷を減らす身近な行動「エコアクション」へとつなげるため、Web サイト「エコリンクあいち」において気軽にエコアクションを学び実践へとつなげることをサポートしています。



廃棄物保管状況の確認の高度化

○ ドローンを用いた産業廃棄物の保管状況の確認

障害物により地上からの確認が困難である産業廃棄物保管場所について、ドローンを活用して、上空からの撮影を実施しています。平成 29 年度は最終処分場を始め 2 地点について実施し、事業者指導等に活用しました。



ドローンの活用
平成 29 年度 : 2 件

IV ICT 基盤強化

ICT 戦略プランの施策項目

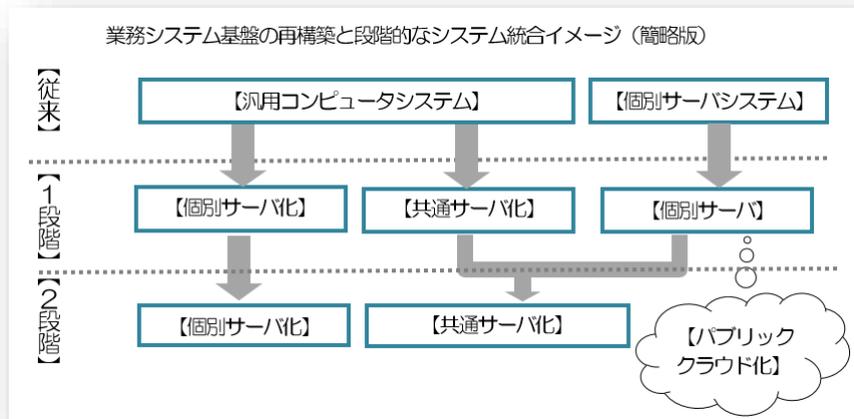
項目	施策の展開
4-1 自治体クラウドの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内クラウド ・ 市町村におけるクラウド導入の支援
4-2 マイナンバー制度への対応、活用による業務プロセス改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバー制度への対応 ・ 業務プロセス改善
4-3 情報システムの活用拡大、調達最適化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報システムの活用・更新 ・ 情報システムの適正調達の推進

【4-1 自治体クラウドの推進】

庁内クラウド

○ 庁内クラウドへの移行

IT 経費の削減、情報システムの安定的な稼働及び効率化を目的とし、汎用コンピュータに換わる業務システム基盤として共通サーバシステム（庁内クラウド）を平成 26 年 4 月から稼働しています。平成 29 年度は 6 システムを移行し、平成 29 年度末時点で 50 システムを庁内クラウド上で運用しています。庁内クラウドへのシステム移行により、各課で行う業務のシステム運用経費の削減につながりました。



【4-2 マイナンバー制度への対応、活用による業務プロセス改善】

マイナンバー制度への対応

○ マイナンバー制度への対応

平成29年度11月からの自治体間のマイナンバーの情報連携の本格運用が開始されました。本格運用開始に向けて、マイナンバー制度に関係するシステムを所管する課室の支援を行いました。今後も、データ標準レイアウトの改版が平成30年度に行われるため、システム改修や副本の再登録等の必要な準備作業が遅れることがないよう、引き続き全体管理等を行います。

また、国が運用する「マイナポータル」で官民のオンラインサービスをワンストップで利用可能にする取組の一つである「子育てワンストップサービス」に対応するため、県と県内市町村が共同で運用する「あいち電子申請・届出システム」の機能追加（システム改修）を実施しました。

設楽町では「子育てワンストップサービス」の全手続きが対応済みであるほか、県内の15市町村で一部手続きが対応済みです。

さらに、マイナンバーカードが1枚あれば、様々な利用者カードとして活用でき、クレジットカードなどのポイントやマイレージを商店街での買物やオンラインでの地域の産物購入などに活用できるようにするためのシステムとして国が整備する「マイキープラットフォーム」について、平成29年9月から国の実証事業が開始されました。県内市町村では、大府市が参加し、自治体ポイントを設定し、通販サイト「めいぶつチョイス」でのオンライン販売を行っています。

【4-3 情報システムの活用拡大、調達最適化】

情報システムの活用・更新

○ 「総務事務・人事管理総合システム」の統合

県庁職員等が利用する服務申請機能、給与機能、人事機能等の計20システムについて、運用保守に係る費用削減、情報連携強化、利便性の向上、情報セキュリティの向上等を目的に、システム統合及び更新を行い、平成30年1月に稼働開始しました。

○ あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の更新

県と県内市町村（名古屋市を除く）が共同で運用し利用する「あいち電子調達共同システム(CALS/EC)」を平成29年10月にシステム更新しました。費用低減等のため、クラウドによるサービス利用型の運用方式を採用しました。

V データ社会への対応

ICT 戦略プランの施策項目

項目	施策の展開
5-1 オープンデータの推進	・オープンデータの推進
5-2 ビッグデータの活用	・ビッグデータの活用
5-3 IoT への対応	・IoT への対応

【5-1 オープンデータの推進】

オープンデータの推進

○ オープンデータカタログの充実

(<http://www.pref.aichi.jp/life/7/>)

国の「地方公共団体オープンデータ推進ガイドライン」(平成 27 年 2 月公表)を踏まえ、27 年度に Web 作成支援システム (Web ページを作成・公開するシステム) を更新し、所属で保有しているデータをオープンデータとして公開する際に、職員が容易に操作を行えるよう改修を行いました。

平成 29 年度末時点での公開ジャンル数は 3 件増えて、43 件に、公開データ数は 147 件増えて、738 件となりました。今後も公開データ数の増加を図っていきます。



また、県と県内市町村 (名古屋市を除く) で設立した「あいち電子自治体推進協議会」が平成 29 年 3 月に開設した、「あいち電子自治体推進協議会オープンデータカタログ」(<http://www.e-aichi.jp/opendata.html>) と相互リンクを設定しています。この Web サイトは、愛知県と県内市町村が提供するオープンデータの一覧を見ることができ、各自自治体のオープンデータのページに遷移できるようになっています。

国の「地方公共団体オープンデータ推進ガイドライン」(平成 29 年 12 月改定) の推奨データセットに対応するために、平成 30 年 3 月には掲載項目を 5 分野 9 項目から 8 分野 28 データセットに拡充しました。



【5-3 IoTへの対応】

IoTへの対応

- 「愛知県IoT推進ラボ」(再掲P9)

3 まとめ

第2章は平成29年度中に実施した主な取組について報告しました。本章では「あいちICT戦略プラン2020」全体の総括を行います。

(1) 総括

ICT戦略プランでは、4つのテーマとデータ社会への対応として、140項目の施策展開の方向性を設定しています。それぞれの項目ごとに進捗状況の評価と対象施策を下の表にまとめました。

140項目のうち3項目は平成28年度に完了しています。残りの137項目のうち、遅れのあるものが2項目あったものの、大半の項目(129項目)は順調に進展しており、6つの項目で事業は終了し、新規の施策展開も3つありました。

※評価は、「新規」＝新規の取組、「進展」＝継続して進展、「遅れあり」、「H29完了」＝平成29年度に取組完了・終了、「H28完了」＝平成28年度に取組完了・終了の項目数を表します。

テーマ	評価		対象施策
Ⅰ 観光・交流 拡大	新規	1	「愛知の住みやすさ発信サイト」による魅力発信
	進展	32	「モノスゴ愛知でマツケン(待つ県)」のWeb動画及びWebサイトを制作等
	H29完了	1	県内の大学生等による伝統文化についての情報の発信
	H28完了	2	第31回国民文化祭・あいち2016 第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会
Ⅱ 産業革新	新規	1	i-Constructionの推進
	進展	23	「知の拠点あいち」を中心とした産学行政の連携による共同研究開発プロジェクトの推進等
	遅れあり	1	ビッグデータ等を分析・解析・活用できるICT人材の育成支援
	H29完了	4	産業デザイン試作ネットワークの構築 あいちベンチャーハウスのWebサイトやSNSによる情報発信 あいちベンチャーハウスによるITベンチャー支援 県内中小企業とデジタルコンテンツ系の学生のマッチングによるデジタル広告の作成
	H28完了	1	ヘリコプターテレビ伝送システム等更新
Ⅲ 暮らし 安心・安全	新規	1	県職員向けサテライトオフィスの設置(試行)
	進展	49	「あいち消費生活情報メールマガジン」の配信 自動運転の実証実験等
	H29完了	1	在宅医療連携システムの整備
Ⅳ ICT基盤 強化	進展	20	庁内クラウドへの移行 マイナンバー制度への対応等
Ⅴデータ社会への 対応	進展	5	オープンデータカタログの充実等
	遅れあり	1	データの利用しやすい環境づくり
合計	新規3項目、進展129項目、遅れあり2項目、H29完了6項目、H28完了3項目		

ア 完了・終了した主な取組

(ア) 県内の大学生等による伝統文化についての情報の発信

愛知の文化の再認識・再発見、地域の伝統文化を次代に継承する意識の醸成など、様々な成果を残すことができました。

(イ) あいちベンチャーハウスのWeb サイトやSNSによる情報発信

あいちベンチャーハウス入居企業のうち売上対前年度増加率 10%以上を達成した企業数の割合が50%になるなどの成果を残すことができました。

イ 遅れありの取組

(ア) ビッグデータ等を活用できるICT人材の育成支援

平成30年度に、IoT推進ラボでは地域企業等との連携した産学連携プロジェクトの創出を目指す「ものづくりIoT人材育成プロジェクト」、「農業IoT人材育成プロジェクト」を実施する予定です。

また、愛知県立名古屋高等技術専門学校では、平成31年4月にIoT技術者の育成を目指す「組込みシステム科」の新設を予定しています。

(イ) データの利用しやすい環境づくり

国の「世界最先端IT国家創造宣言」に「官民データの利活用のためには、官民間わす流通したデータの取扱いのためのルール整備が求められます。そのため、個人の関与の下での多様な主体による官民データの利活用ルールの整備、円滑なデータ流通に関連する制度の見直し(コンテンツ流通、知的財産制度の在り方等)、電子委任状の法整備等を推進する。」と定められており、県の官民データ活用推進計画を策定する過程で、国の動向等も踏まえながら「データの利用しやすい環境づくり」について検討を進めていきます。

(2) 30年度以降の展開

ICT戦略プラン2020策定以降、ICT技術の進展や社会経済状況の変化、新たな政策課題の顕在化など、ICT戦略プラン策定時とは異なる状況も出てきていることから、30年度以降の展開については、以下に述べる点に留意して取組を進めていく必要があります。

ア 「都道府県官民データ活用推進計画」の策定

国の「官民データ活用推進基本計画」(以下、基本計画という。)では、都道府県には、平成32年度末までに都道府県の基本的な計画となる「都道府県官民データ活用推進計画」(以下、推進計画という。)を策定することが求められています。

愛知県では、推進計画策定に向け、平成30年4月1日に、「あいちICT活用推進本部」に各部局の主管課等と企画課を構成員とした「愛知県官民データ活用推進計画策定会議」を設置しました。

推進計画の手引きには、「オンライン化原則」「オープンデータ推進」「マイナンバーカードの普及・活用」「デジタルデバイド対策等」「システム改革・BPR」を基本的な方針とすることが記載されており、ひな形の中にはICT戦略プランに位置付けた項目も含まれていることから、愛知県の推進計画はICT戦略プランの一部として策定することを検討しています。

「官民データ活用推進基本計画」に係る国の主な動向

年月	国の主な動向
平成 28 年 12 月	「官民データ活用推進基本法」が公布・施行された。
平成 29 年 5 月	「官民データ活用推進基本法」第 8 条に基づき、国の基本的な計画「世界最先端 IT 国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」が閣議決定された。
平成 29 年 10 月	国から都道府県に「都道府県官民データ活用推進計画」策定の手引とひな形が示された。
平成 30 年 1 月	東海地方の自治体向け説明会が開催された。
平成 30 年 6 月	「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」に変更された。

イ 「地域 IoT 実装推進ロードマップ」の動向

総務省は IoT 等の本格的な実用化の時代を迎え、これまでの実証等の成果の横展開を強力、かつ、迅速に推進するため、平成 28 年に、「地域 IoT 実装推進ロードマップ」を取りまとめました。平成 30 年 4 月には、「地域 IoT 実装推進ロードマップ（改定）」が取りまとめられ、新たに「子育て分野」が追加されました。

IoT、ビッグデータ、AI 等は、地域の住民・行政・企業のデータ利活用による住民サービスの充実、地域における新たなビジネス・雇用の創出等のメリットを実現し、地域の課題解決を図るための効率的・効果的なツールとして強く期待されています。

今後、ICT 戦略プランの推進に当たって、「地域 IoT 実装推進ロードマップ（改定）」の動向も注視していきます。

(参考) 取組を紹介した Web サイトの一覧

◆モノスゴ愛知でマツケン

<http://www.monosugo-aichi.jp/>

モノづくり県、愛知に行って考える力を大きく育てよう。

◆あいち航空ミュージアム

<https://aichi-mof.com/>

あいち航空ミュージアム公式 Web サイトです。

◆Aichi Free Wi-Fi

<https://www.aichi-wifi.jp/>

Aichi Free Wi-Fi とは、店舗や商店街、宿泊施設や観光施設などへの無料公衆無線 LAN の整備促進を図り、無料公衆無線 LAN サービスが提供されている施設における Aichi Free Wi-Fi シンボルマークの掲出や、Aichi Free Wi-Fi 専用ポータルサイトでの Wi-Fi マップによるアクセスポイント情報等を発信している無料公衆無線 LAN をいいます。

(「SSID:Aichi_Free_Wi-Fi」は愛知県が県有施設に整備したアクセスポイントの SSID です。)

◆あいちトリエンナーレ

<https://aichitriennale.jp/>

愛知県で3年に1度開催される国内最大級の国際芸術祭である「あいちトリエンナーレ」の情報を発信する公式 Web サイトです。

◆愛知の住みやすさ発信サイト

<http://www.pref.aichi.jp/kikaku/sumiyasusa/>

「愛知の住みやすさ」に関する情報をお届けするサイトです。

◆知の拠点あいち 重点研究プロジェクトについて

<http://www.astf-kha.jp/project/>

知の拠点あいち 重点研究プロジェクトについて掲載しています。

◆シカの日撃情報の提供システム「シカ情報マップ」

<http://shikadoko.jp/>

「シカ情報マップ」は、シカの日撃情報や被害情報をスマートフォンやインターネットに接続したパソコン等から報告し、地図上に表示するシステムです。

◆愛知県 IoT 推進ラボ

<http://www.pref.aichi.jp/site/aichi-pref-iot/>

「愛知県 IoT 推進ラボ」についての情報を掲載しています。

◆i-Construction の推進

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/i-con-sekou.html>
ICT活用工事の実施要領等を掲載しています。

◆「あいち消費生活情報メールマガジン」の配信

<https://www.aichi-shohi.jp/>
あいち消費生活情報メールマガジンの利用案内等を掲載しています。

◆平成 29 年度自動走行実証推進事業の結果

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/h29seikahoukoku.html>
平成 29 年度自動走行実証推進事業の結果報告書の概要版を掲載しています。

◆健康情報ポータルサイト あいち健康ナビ

<https://ssl.aichikenkonavi.com/>
生涯を通じて健康でいきいきと過ごせる「健康長寿あいちの実現」を目指して、健康寿命の延伸を図るため、疾病の発症予防・重症化防止に役立つ健康情報を発信しています。

◆愛知エースネット

<http://www.aichi-c.ed.jp/>
学校の授業で活用できる教育用コンテンツを提供しています。

◆エコリンクあいち

<http://aichi-eco.com/>
県民が環境に興味や関心を持ち、環境への負荷を減らす身近な行動「エコアクション」へとつなげるため、気軽にエコアクションを学び実践へとつなげることをサポートします。

◆愛知県オープンデータカタログ

<http://www.pref.aichi.jp/life/7/>
愛知県が所管する情報の提供サービスを行っています。

◆あいち電子自治体推進協議会オープンデータカタログ

<http://www.e-aichi.jp/opendata.html>
愛知県と県内市町村がオープンデータとして提供しているデータのまとめサイトです。

◆あいち ICT 戦略プラン 2020

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/joho/plan2020-1.html>
愛知県の情報通信技術の総合指針です。